

製品名: リボソームタンパク質 L22 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab17151

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用**希釈倍率** IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	RPL22
別名	RPL22; 60S ribosomal protein L22; EBER-associated protein; EAP; Epstein-Barr virus small RNA-associated protein; Heparin-binding protein HBp15
遺伝子 ID	6146.0
SwissProt ID	P35268
免疫原	抗血清はヒト RPL22 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 51-100

背景

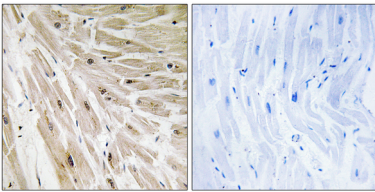
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています

す。これらのサブユニットは、4種類のRNAと約80種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60Sサブユニットを構成する細胞質リボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質のL22Eファミリーに属します。その開始メチオニン残基は翻訳後に除去されます。このタンパク質は、エプスタイン・バーウイルスコードRNA (EBER) 1および2に特異的に結合します。マウスタンパク質はヘパリンに結合できることが示されています。代替ポリAシグナルを利用する転写バリエーションが存在します。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子には複数の処理済み擬遺伝子がゲノム中に散在しています。これまで、この遺伝子は3q26にマッピングされ、急性骨髄性白血病1 (AML1) に融合していると考えられていました。その他: エプスタイン・バーウイルスの小さなRNAおよびヘパリンに結合します。類似性: リボソームタンパク質L22eファミリーに属します。、

研究分野

リボソーム;

画像データ



RPL22抗体を用いたパラフィン包埋ヒト心臓組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。